



らぶく La・BOOK

6月号
No.72

安曇野市図書館主催

窪島誠一郎さん講演会

「本を読むこと、絵を観ること」

上田市塩田平の小高い丘の上に「無言館」があります。戦時中に画家を目指しながら、志半ばで散った画学生たちの遺作や遺品を展示する私設美術館です。

館主の窪島誠一郎さんは、自ら全国を行脚して作品を収集・展示し、「無言館」を守ってきました。その活動により第53回菊池寛賞、第1回「澄和」Futuristを受賞されました。

今回、安曇野市図書館では、窪島さんの「本を読むこと、絵を観ること」と題した講演会を開催します。戦没画学生の声に耳を傾け続け、作家としても精力的に活動されている窪島さんだからこそ語る貴重なお話を、是非聞きにいらしてください。

また、講演会の開催に合わせ、窪島さんの著作を紹介するコーナーを作成しました。この機会に、図書館に足を運んでみてください。



日時 7月8日(日) 13:30~
場所 穂高交流学習センターみらい
定員 200名(抽選・座席指定) 無料
申込先 市内各図書館
申込期限 6月20日(水)まで

三郷図書館

奮闘! 調べもの日記(シファレンス)

おかげ参り(集団お伊勢参り)

4月中旬「お伊勢参りの本はありますか」と年配の方に聞かれ、江戸時代に「一生に一度はお伊勢参り」と言われていた旅について調べてみました。

伊勢神宮の創建は、2,000年も前で、20年に一度の式年遷宮は、1,300年の歴史がある。江戸時代後期には、当時の日本人

の6人に1人が訪れた年もあったほど爆発的ブームとなった。江戸~伊勢間の約450kmを1ヶ月間以上もかけて、各宿場での絶品グルメや道中の景観を堪能しながら旅を楽しんだ。

当時は、伊勢参りを妨げることは神に背くようなことと言う風潮があり、おかげ参りのトレードマークである柄杓(ひしゃく)をもっている参詣者には施し(食べ物無料、宿賃無料、お金の提供等)があった。伊勢滞在は5泊6日が多く、内宮や外宮への参拝だけではなく、関係施設や名所観光、名物食べ歩き等を楽しんだ。隣の藩ですら別世界のような時代、お伊勢参りは夢旅行だったようである。

2013年に第62回式年遷宮が行われ、次は2033年になります。15年後の旅の参考にして下さい。

<関係資料>

- 『江戸の旅とお伊勢参り』 洋泉社 2017年
- 『伊勢神宮』 矢野憲一、篠原龍 1991年
- 『お伊勢さんの遷宮』 伊勢志摩編集室 1993年

私のおすすめ
私と図書館

堀金図書館

堀金小五年 百瀬 菜々香
ももせ ななか

私は、堀金図書館がおすすめです。なぜかというところ、本がいっぱいあるからです。

マンガコーナーでは、『ワンピース』や『コウノドリ』等があります。子供むけコーナーには、料理の本や工作の本があるので今度作ってみたいですよ。

そして、私のおすすめはDVDです。「シンデレラ」や「魔女の宅急便」などがあるので、ぜひ借りてみてください。他にも学習スペースがあつて勉強するのに最適です。

4月にはイベントもあつて、この間は、スタンプラリーもやっていました。私は、安曇野市全館に行つてスタンプを集めて、かわいいフルーツのメモ帳をもらいました。堀金図書館以外にも本がいっぱいあつたりして、ちがうよさもありません。その中でもおすすめの堀金図書館なのでぜひ利用してみてください。



5月予約ランキング

一般書

- 1 あやかし草紙／宮部みゆき
- 2 かかみの孤城／辻村深月
- 3 鳥百花 蛍の章／安部智里
- 〃 魔力の胎動／東野圭吾
- 5 風は西から／村山由佳
- 〃 蜜蜂と遠雷／恩田 陸
- 7 カットバック／今野 敏
- 〃 玉村警部補の巡礼／海堂 尊
- 〃 ヘイ・ジュード／小路幸也
- 〃 ラブラスの魔女／東野圭吾

児童書

- 1 ざんねんないきもの事典〔正〕／今泉忠明
- 〃 立体地図で見る日本の国土とくらし 1／早川明夫
- 3 ざんねんないきもの事典 続／今泉忠明
- 4 おしりたんてい かいとうVSたんてい／トルロ
- 〃 立体地図で見る日本の国土とくらし 3／早川明夫
- 6 おしりたんてい あやうしたんていじむしょ／トルロ
- 〃 おしりたんてい／トルロ 他多数

AV資料

- 1 ハリー・ポッターとアズカバンの囚人／アルフォンソ・キュアロン監督

雑誌

- 1 日経WOMAN 2018-5／日経BP社
- 2 ESSE 2018-6／フジテレビジョン
- 〃 LDK 2018-5月号／晋遊舎
- 〃 おとなの週末 2018-5／講談社ビーシー 他多数

旧明科町町歌「わが町」のCDが寄贈される!

La・Book No.69 3月号「奮闘! 調べもの日記」で、上條恒彦さんが歌う旧明科町町歌「わが町」のCDの所蔵がなく残念に思っているという記事を掲載したところ、明南小学校より制定時に配布されたCDが寄贈されました。感謝します。

明科図書館に貸し出しできるものがありますので大いにご利用ください。

編集・発行・お問い合わせ



- | | |
|-------|----------|
| 中央図書館 | ☎84-0111 |
| 豊科図書館 | ☎71-4022 |
| 三郷図書館 | ☎76-3078 |
| 堀金図書館 | ☎72-3601 |
| 明科図書館 | ☎62-1122 |

図書館ホームページ(蔵書・資料の検索もできます)
<http://www.city.azumino.nagano.jp/site/tosho>

豊科図書館から

本のソムリエ(職員)おすすめ本

一般書

『ヨチヨチ父』

ヨシタケ シンスケ／赤ちゃんとママ社

絵本作家・イラストレーターとして大活躍されている著者の育児イラストエッセイ。

近年「イクメン」という言葉をよく耳にしますが、イクメンの本音が満載です。わが子への思い、妻への思い、そして父になり変化していく環境と気持ちたちがユーモアあふれる絵と文で読みやすくまとめられています。これから子育てをする方には参考に、子育て中の方には共感を、子育てを終えた方には思い出を振り返る気持ちで読んでもらえる一冊です。

児童書

『草と木で包む』

U. G. サトー／文と絵 後藤九・酒井道一／写真 福音館書店

端午(たんご)の節句(せっく)に「ちまき」や「かしわもち」を食べた人も多いと思いますが、ほかにも木や草を使って包(つつ)んだ食べ物が色々あります。

長野県内では、笹(ささ)の葉にすし飯(めし)をのせた『笹寿司(ざし)』や、あんこの入った餅(もち)を枝(えだ)についたままの朴ノ木(ほのおき)の葉で包んで蒸(む)した『朴葉巻(ほうばまき)』など、今に伝えられてきた食べものがあります。本では包むもののほか、植物を使ってつるすものや、編んだものなども出てきます。写真を見ていると、食べてみたくなってしまいます。

中央図書館 休館のお知らせ

年1回の特別整理期間と休館日のため、6月11日(月)～18日(月)の8日間は休館しますので、ご理解とご協力をお願いします。



※編集後記※

2日間、堀金中学校の職場体験学習を受け入れました。

生徒たちは「本の整理など得意な自分」「一生懸命頑張っていた自分」「意外と細かい部分に気づける自分」と、それぞれに新しい自分を発見したようです。

学校でのキャリア教育をおして、さらに遅い生徒になつて欲しいと思います。

